

豊かな森林とは

妖怪たちが問い掛ける

プロンズ像石こう原型を展示 あすから、日南

森林王国「にちなん」から妖怪像が「豊かな森林とは」と問い掛ける。日南町霞の町総合文化センター内の町美術館で5日から、境港市の水木しげるロードに並ぶ妖怪プロンズ像の原型（石こう）が展示される。豊かな森林にこそ妖怪がすむという水木さんの持論にちなんだ催しで、初日は講演会も交えて森林の大切さをアピールする。入場無料、3月13日まで。森林資源を活用した交流事業などに取り組むNPO法人「フォレストアカデミージャパン」（矢田治美理事長）が主催。「河童の三平」「ねこ娘」など二十数体の石こう原型を展示する。水の源でもある森の尊さを日野川源流域から下流域に発信する狙いもある。開館時間は午前8時半から午後5時

まで（月曜・祝日休館）。
また、5日には同NPO法人と鳥取県緑の産業再生プロジェクト協議会日野川流域部会が同センター多目的ホールで「森づくり講演会」を開催。県産業技術センター理事長の稲永忍氏が「乾燥地研究から見た森林」、千年王国の黒目友則氏が「妖怪の森構想」をテーマに講演する。
問い合わせは電話0859（83）0211、フォレストアカデミージャパンへ。

海潮音

「この森が
ら、はるか彼
方の米子の水
道の蛇口へと
ほとほと流る、
美味しい水が
見えませんか」。米子
市が1999年に日南
町新屋で取得した水源
かん養林の入り口に
は、そう記された看板
が立っている◆境港市
が同町阿見^{アミ}縁で森を購
入したのはさらに早い
1981年。当初の7
年間は市内全小学校の
児童がズキヤヒノキを
植え、以後は市が毎年
枝打ちや間伐に励んで
酒市の取り組み
は日野川源流の水の恵
みへの感謝を表す◆森
は保水、水の流量調整
や浄化といった機能を
併せ持つ。昨年10月に
は同時にNPO「フォ
レストアカデミージャ
パン」が発足した。森
の役割を内外に発信
し、林業振興にも寄与
しようと精力的に活動
している◆その一環で
5日から、境港市の水
木しげるロードの妖怪
像の原型（石こう）約
10体を日南町美術館に
展示する。妖怪は自然
豊かな森にすむとい
う水木さんの持論にち
なんだ試み。「《水》が
豊かで《木》がへび
る」とは主催者。互
いに育み合う森と水
の関係もアピールした
い◆私たちはおい
しい水、産業に欠か
せない水の源をつい
て忘れてしまいがちだ。官
民、源流域と下流域
が手を携え、もう一
度森の尊さに触れる
機会をつくりたい。
こころは国際森林年
である。